

**第71回**  
**(2020年度)**  
**定時株主総会**

---

**2021年6月24日**  
**東洋合成工業株式会社**

 **TOYO GOSEI**



～会長の経営ポリシー～

「今は形が未だ現れざる  
見えざるものへの挑戦」

「当社の生命線は、研究開発  
にある」

「独創的な視点で世界へ」

**⇒ベンチャー精神を継ぎ、  
未来への挑戦を加速**

創業者 名誉会長 木村 正輝 (90歳)

2020年 9月29日 逝去

**招集ご通知 10ページ～**

**2020年度**

**(2020年4月1日～2021年3月31日)**

**事業の経過及びその成果**

- 世界経済 : コロナ拡大、景気後退、DX加速、米中対立。
- 日本経済 : コロナ拡大、緊急事態宣言発出による景気後退。
- 電子材料市場 : 先端半導体向けを中心に需要拡大。  
メモリ・ディスプレイは年末から需要回復。
- 香料市場 : コロナ影響で天然香料は縮小、合成香料は拡大。

### 事業の成果

#### 感光材

先端半導体向け  
販売好調  
ディスプレイ向け  
販売堅調

#### 高純度溶剤

電子材料向け  
販売好調

#### 香料

トイレタリー製品  
販売堅調

#### 化学品物流

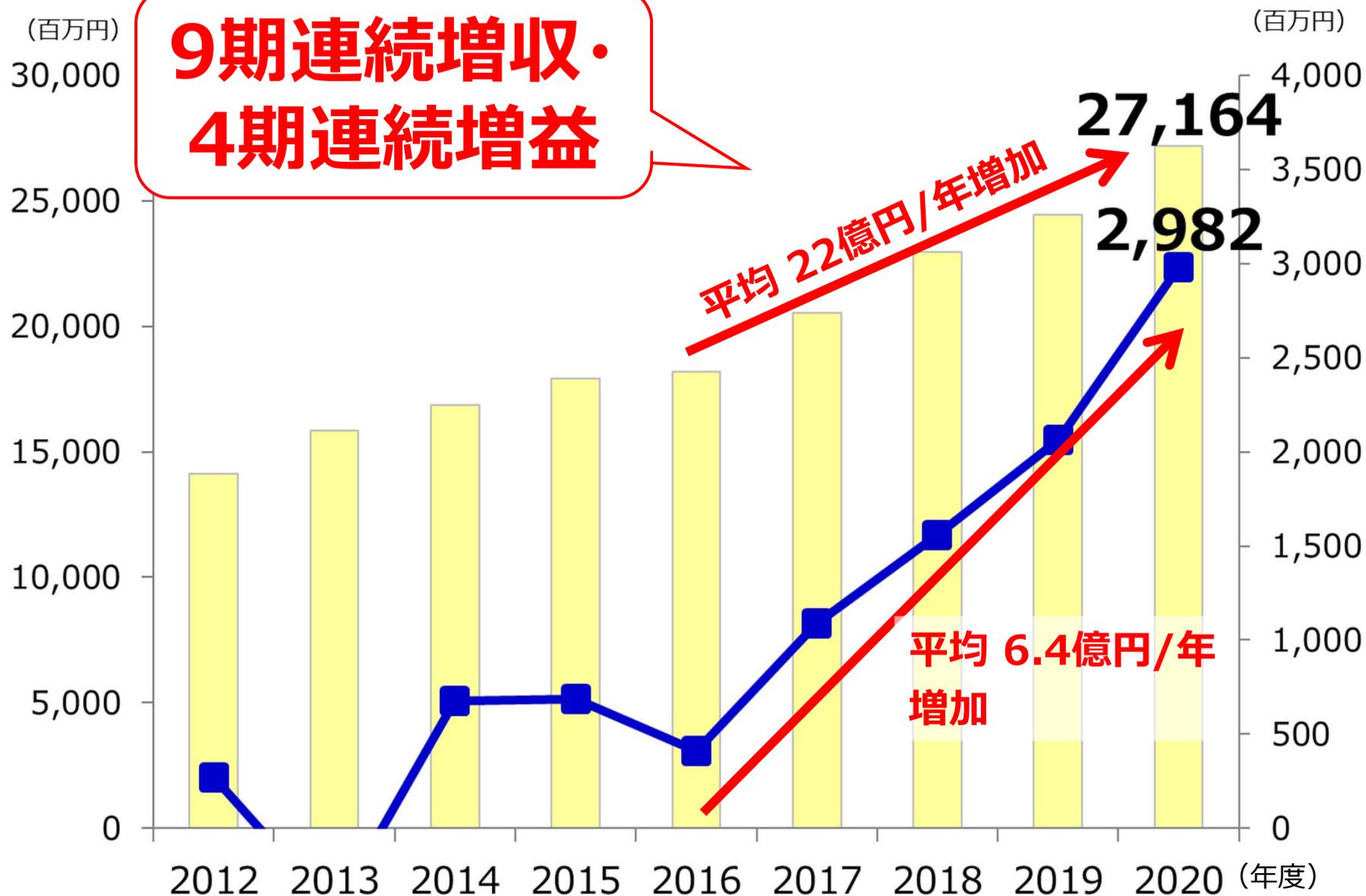
製造業低迷に伴い  
荷動き量が減退  
期後半からコロナ前  
の水準へ回復

# 2020年度の損益

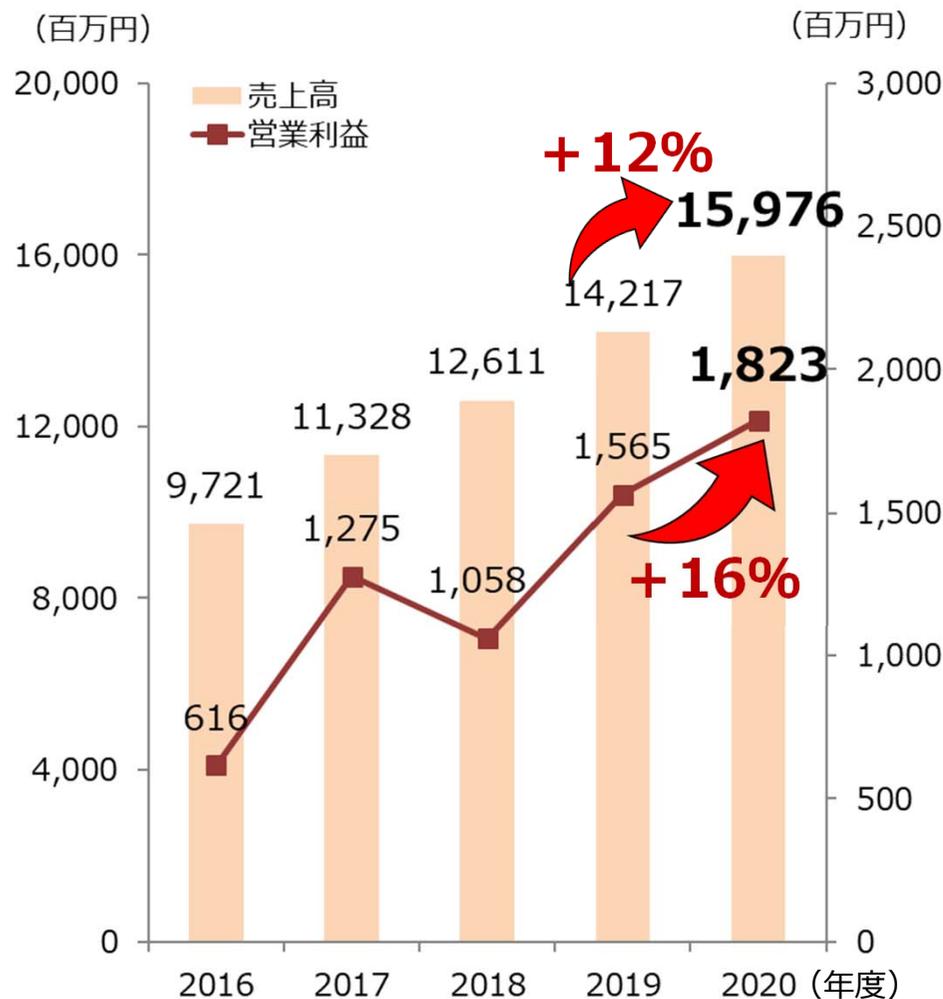
招集ご通知 10、14、32ページ

- 売上高、利益面、全て過去最高を更新し、二桁成長を継続。

(百万円)	2019年度	2020年度	前年度比	
			増加額	増加率
売上高	24,455	<b>27,164</b>	+2,708	+11%
売上総利益	5,262	<b>6,209</b>	+946	+18%
営業利益	2,184	<b>2,939</b>	+754	<b>+35%</b>
経常利益	2,061	<b>2,982</b>	+920	<b>+45%</b>
当期純利益	1,852	<b>2,345</b>	+493	<b>+27%</b>



### 売上高・営業利益



**売上高：15,976百万円**

(前年度比+1,759百万円、+12%)

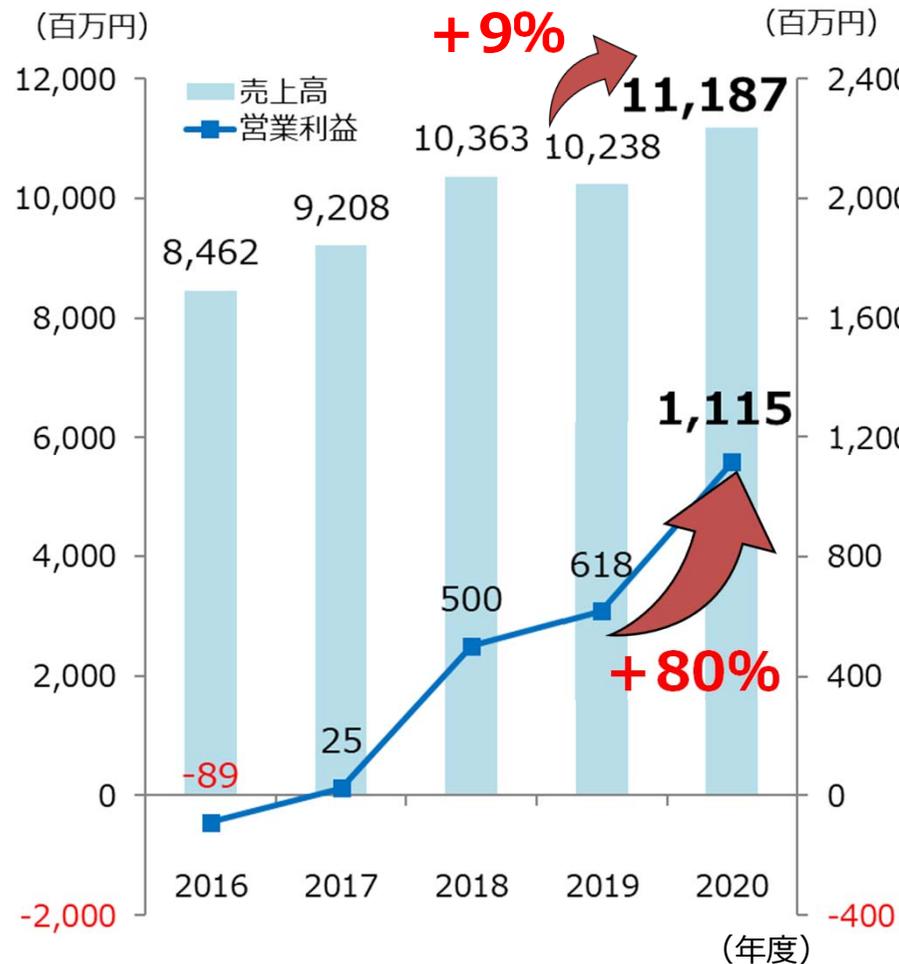
- 先端半導体(EUV、ArF)向け感光材が好調に推移。

**営業利益：1,823百万円**

(前年度比+257百万円、+16%)

- 先端領域製品の増販により、設備増強に伴う労務費、減価償却費の増加を吸収し増益。

### 売上高・営業利益



**売上高：11,187百万円**

(前年度比+948百万円、+9%)

- 電子材料が増加、香料材料関連製品は堅調に推移。
- ロジスティック事業（ケミカルタンクターミナル事業）の売上は、上期に化学品の荷動き鈍化により減少したが、現在は回復。

**営業利益：1,115百万円**

(前年度比+496百万円、+80%)

- 電子材料向け高付加価値製品が拡大。
- 香料材料の販売堅調。
- 過去の先行投資分の一部償却費が減少。

# 化成品事業 高純度溶剤製造設備

## 香料工場

## 淡路工場



# 貸借対照表

## 招集ご通知14、31ページ

(百万円)	2019年度末	2020年度末	増減額
<b>流動資産</b>	15,503	<b>16,998</b>	<b>1,495</b>
現金預金	3,582	3,794	211
売上債権	4,654	5,386	732
棚卸資産	7,019	6,983	△36
その他	246	833	587
<b>固定資産</b>	23,627	<b>26,520</b>	<b>2,892</b>
有形固定資産	22,112	24,908	2,795
無形固定資産	407	523	116
投資・その他	1,107	1,088	△18
<b>資産合計</b>	39,130	<b>43,518</b>	<b>4,388</b>
<b>負債</b>	28,561	<b>30,727</b>	<b>2,166</b>
仕入債務	3,000	3,470	470
有利子負債	18,188	19,987	1,799
その他	7,372	7,269	△102
<b>純資産</b>	10,569	<b>12,790</b>	<b>2,221</b>
株主資本	10,563	12,750	2,186
<b>負債・純資産合計</b>	39,130	<b>43,518</b>	<b>4,388</b>

最先端の第4感光材工場完成

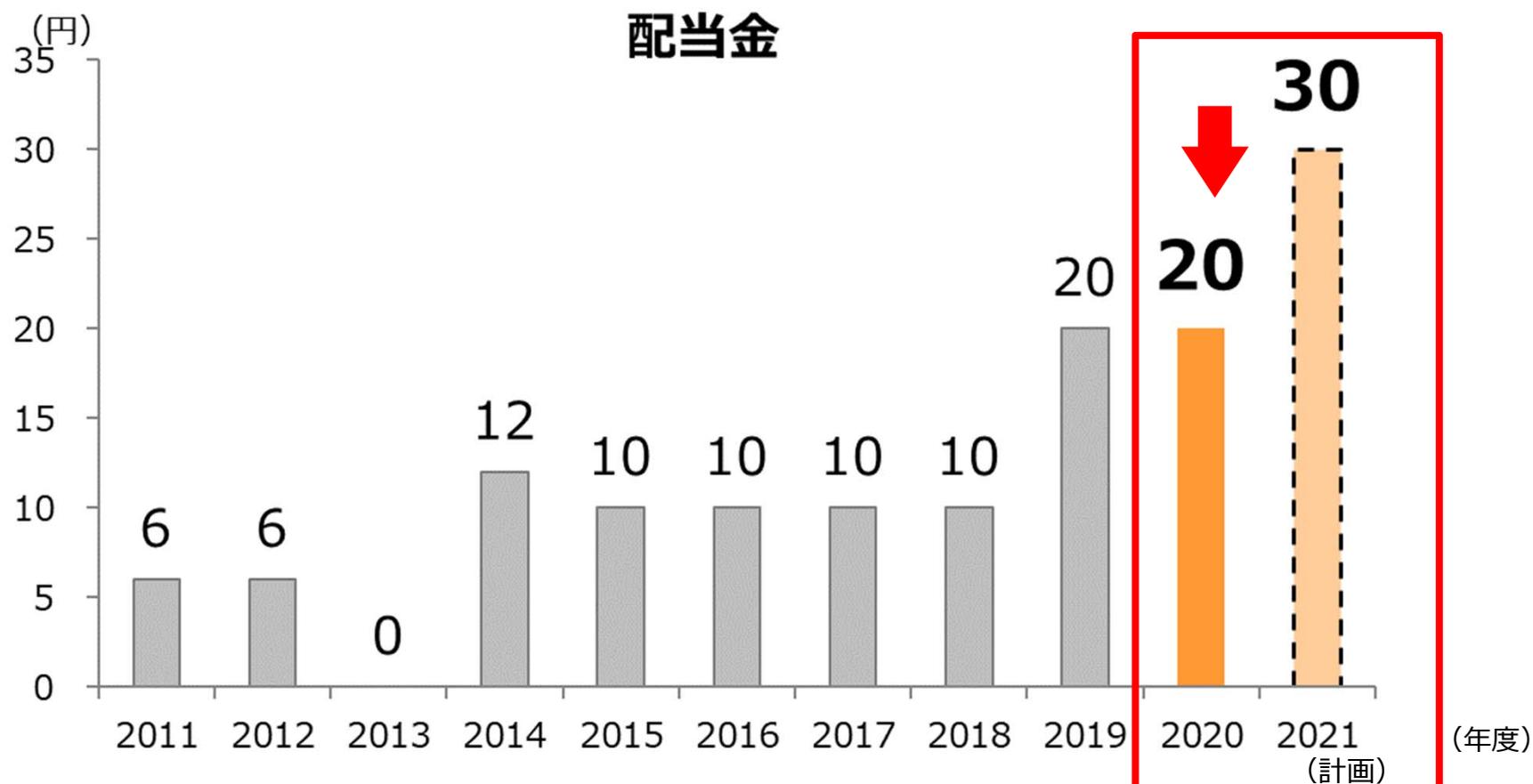
増加利益と借入調達

# 株価

- 当社株価は、4,330円→13,880円へと3.2倍上昇  
(2020.4.1~2021.3.31)
- 株主総利回り(5年)も19.8倍と、東証株価指数(TOPIX) 1.6倍  
を大きく超過



- 株主還元・成長投資・財務体質改善を勘案し決定。
- 2020年度は1株当たり年間20円、2021年度は中計前倒し達成見込みによる、年間30円への増配を計画。



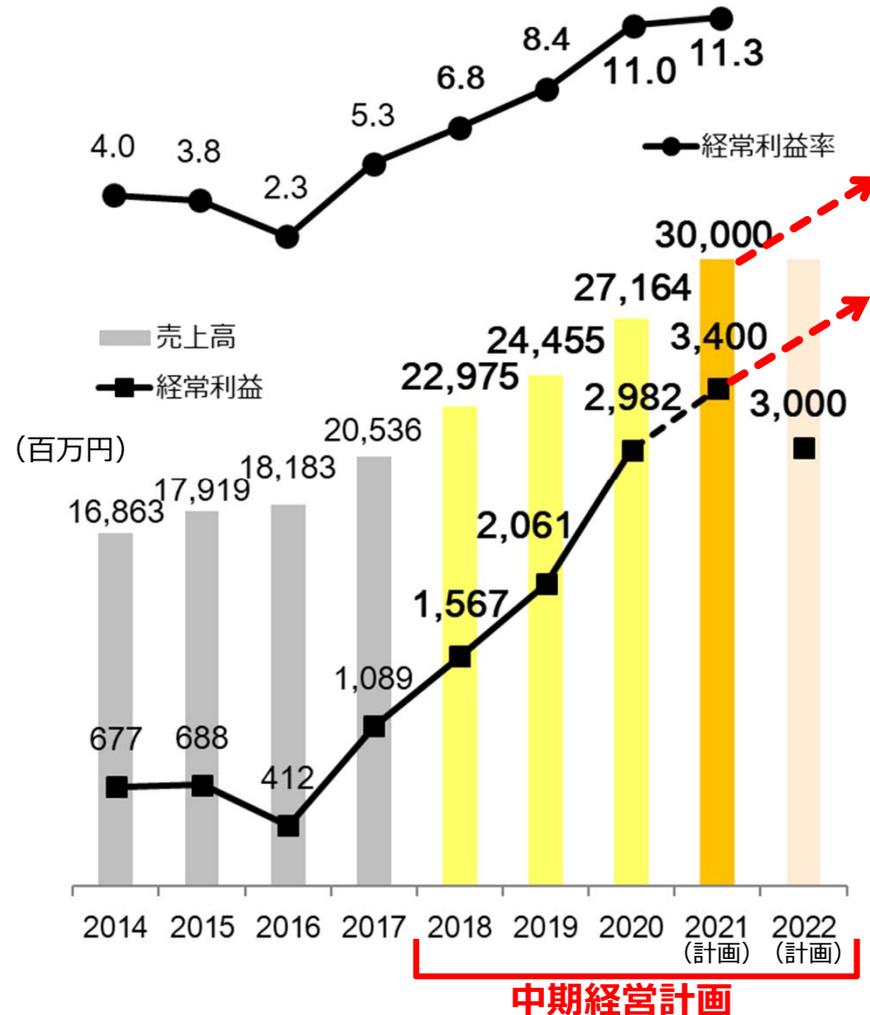
**招集ご通知 12-14ページ**

**中期経営計画「TGC300」の進捗  
と対処すべき課題**

# 中期経営計画の進捗

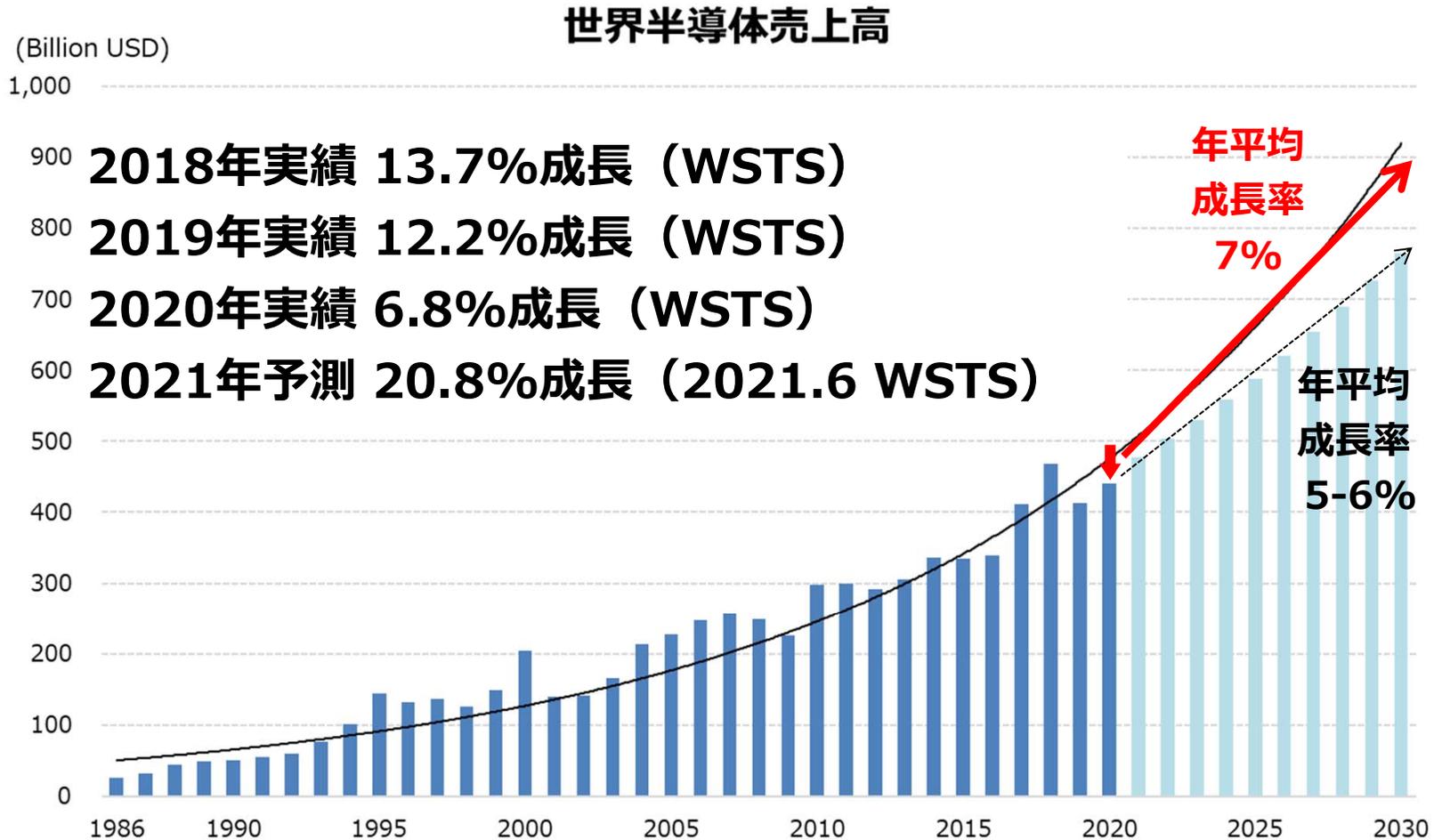
## 招集ご通知12-14ページ

- 電子材料の需要拡大により、販売・利益拡大は計画超過。
- 供給能力拡大は計画どおり進捗。



- 中期経営計画「TGC300：2023年3月期売上高300億円、経常利益30億円以上、経常利益率10%以上」は、2022年3月期に**前倒し達成見込み**
- 需要の更なる拡大に対し、供給体制を整えるため、**生産能力増強を継続**し、更なる企業価値向上に、全社一丸となり取り組んで参ります。

- 半導体市場は、DXの加速により、2020年→2030年の10年で、約2倍へ拡大が見込まれる。

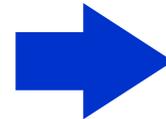


出所：WSTS、富士キメラ総研資料より当社作成

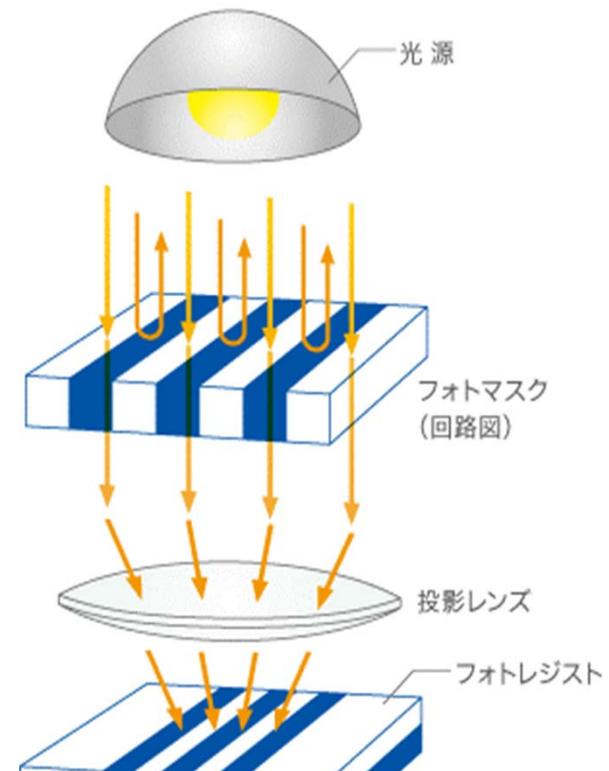
# 半導体やディスプレイの性能と作り方

- より表示がきれいなディスプレイ → 面積当たりより多くの画素、速い応答性能
- より高性能な半導体チップ（メモリ・ロジックなど） → 面積当たりより多くの演算回路

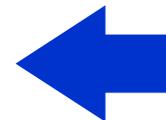
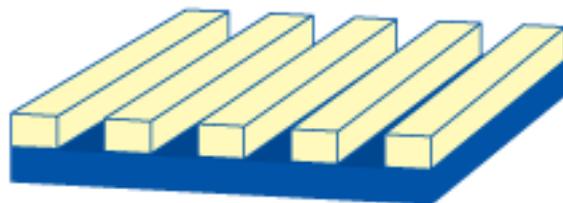
1. シリコン基板に光に反応する、  
薬液（フォトレジスト）を薄く均一に塗る



2. 光を、回路図・レンズを介して  
照射する



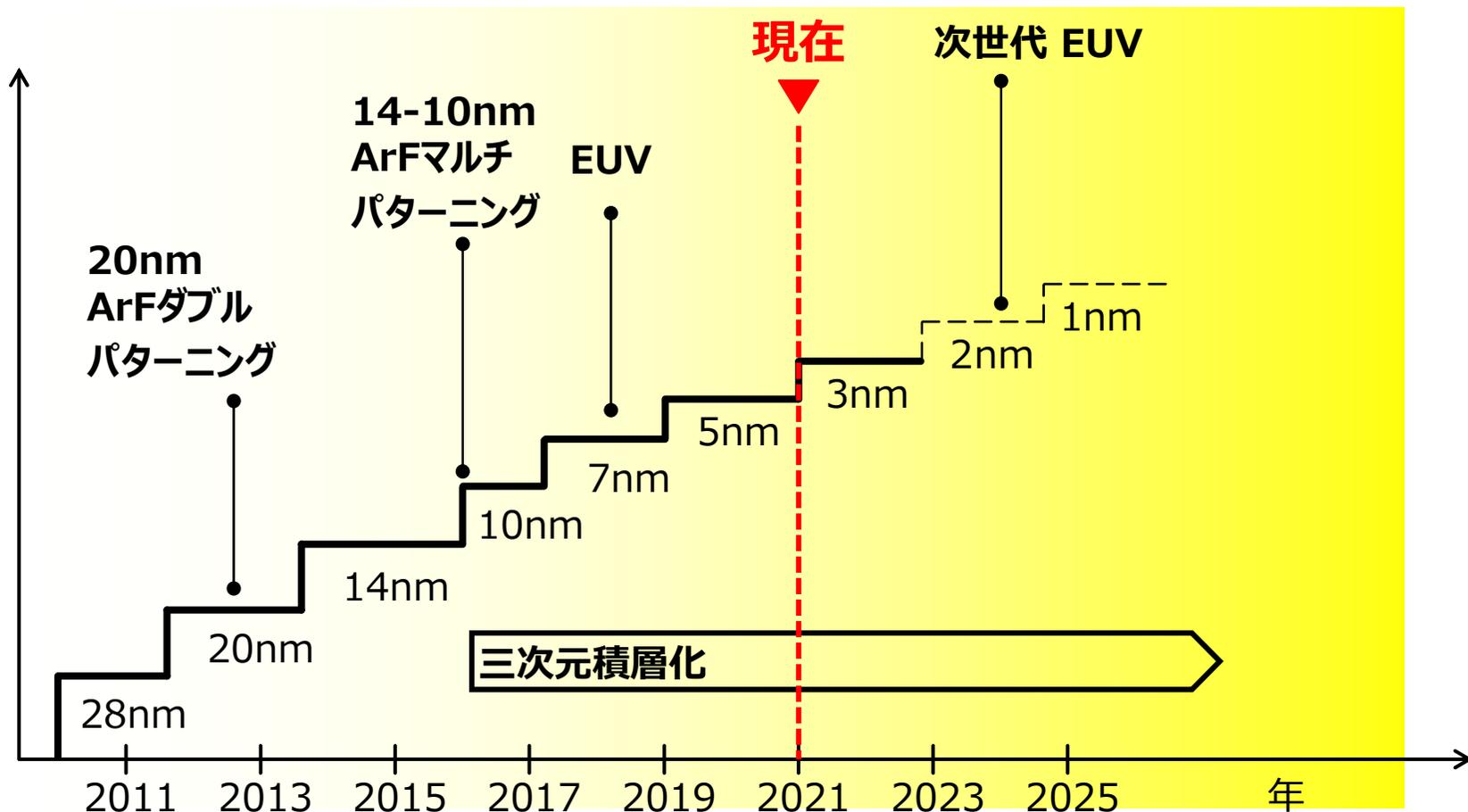
4. 現像液を用いて現像する



$\mu\text{m}$ (マイクロメートル、1000分の1 mm)、  
 $\text{nm}$ (ナノメートル、100万分の1 mm)単位の配線

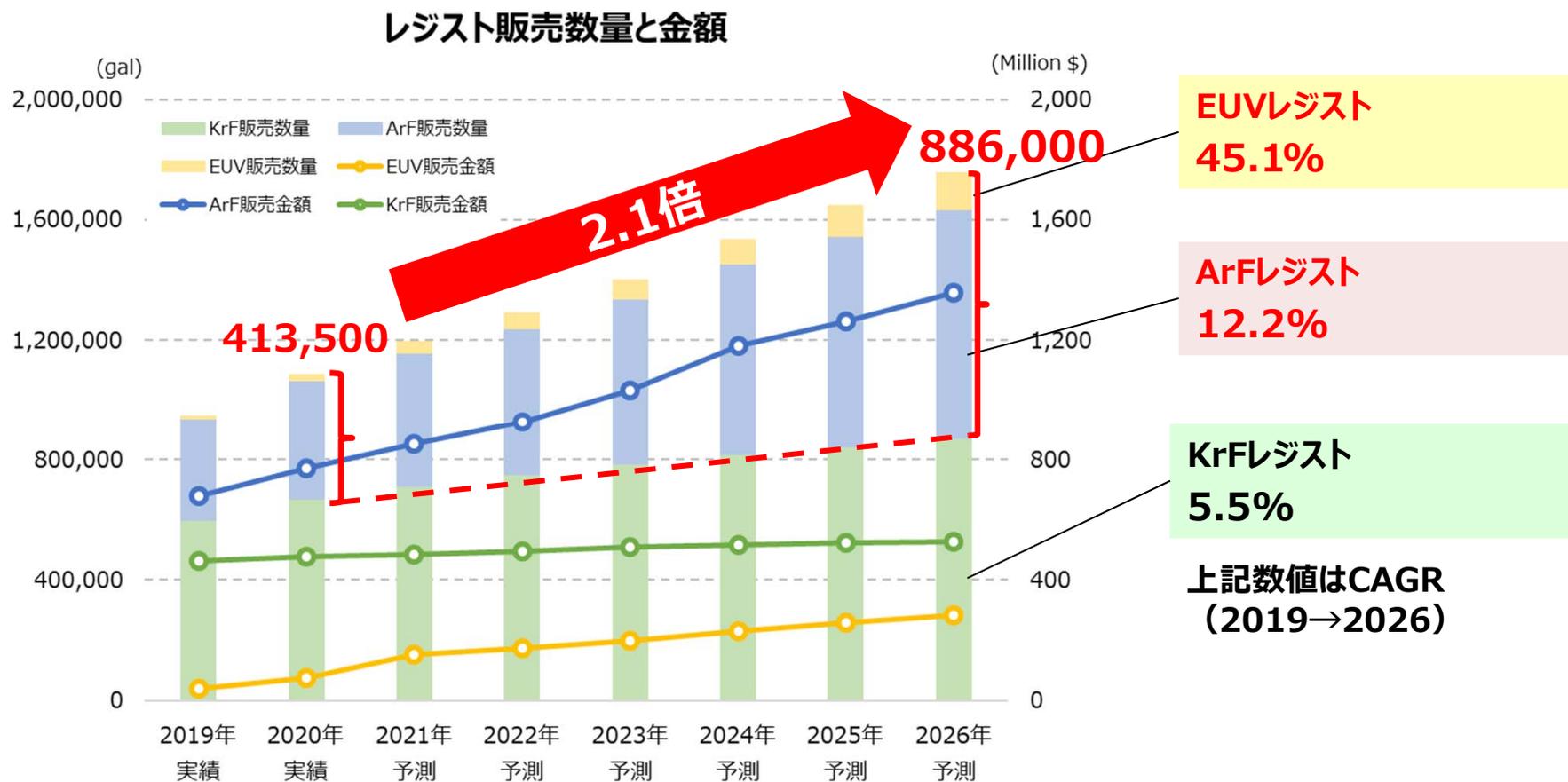
3. 光が当たった部分だけ  
化学変化を起こす

- 半導体の微細化が進展、現時点では5nmまで量産化。
- 今後2024年に向けて、2nmまで微細化が検討されている。



# フォトレジスト市場の予測 招集ご通知12-14ページ

- ArF、EUVレジストの需要量は、2020年～2026年に掛けて、少なくとも2.1倍に拡大見込み。



# フォトレジストの中身

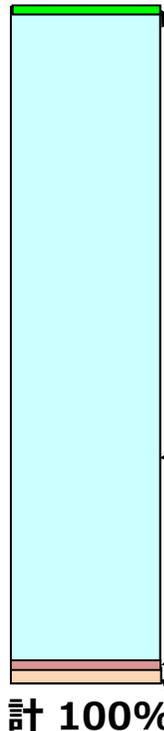
- 当社は、フォトレジストの重要原材料を製造
- 配線の微細化に伴い、**高純度感光材、高純度溶剤は必須。**



## フォトレジスト（液体）

※レジストメーカーにて調合。

一般的な  
フォトレジストの  
構成割合



添加剤（界面活性剤 etc.）

● **高純度溶剤** (PGMEA, EL etc.)  
※化成品事業の製品

● **感光材**  
PAG: Photo Acid Generator (光酸発生剤)  
PAC: Photo Active Compound  
**ポリマーに対して数% ~ 10数%**

● **ポリマー**(レジスト樹脂、ベースポリマー)  
**数% ~ 10数%**

当社製品

# 2020年 グローバルニッチトップ100選に選定

グローバル市場でもトップクラスのマーケットシェアを保有する独自性の高い製品・サービスを開発する企業として、経済産業省認定「2020年版グローバルニッチトップ（GNT）企業100選（素材・化学部門）」に選定されました。



経済産業省  
Ministry of Economy, Trade and Industry

申請・お問合せ English サイトマップ 本文へ 文字サイズ変更 小 中 大 アクセシビリティ 閲覧支援ツール

ニュースリリース 会見・談話 審議会・研究会 統計 政策について 経済産業省

ホーム ▶ ニュースリリース ▶ ニュースリリースアーカイブ ▶ 2020年度6月一覧 ▶ 2020年版「グローバルニッチトップ企業100選」を選定しました

## 2020年版「グローバルニッチトップ企業100選」を選定しました

2020年6月30日

[ものづくり/情報/流通・サービス](#)

経済産業省は、世界市場のニッチ分野で勝ち抜いている企業や、国際情勢の変化の中でサプライチェーン上の重要性を増している部素材等の事業を有する優良な企業113社を、2020年版「グローバルニッチトップ企業100選」として選定しました。

### 1. 2020年版「グローバルニッチトップ企業100選」について

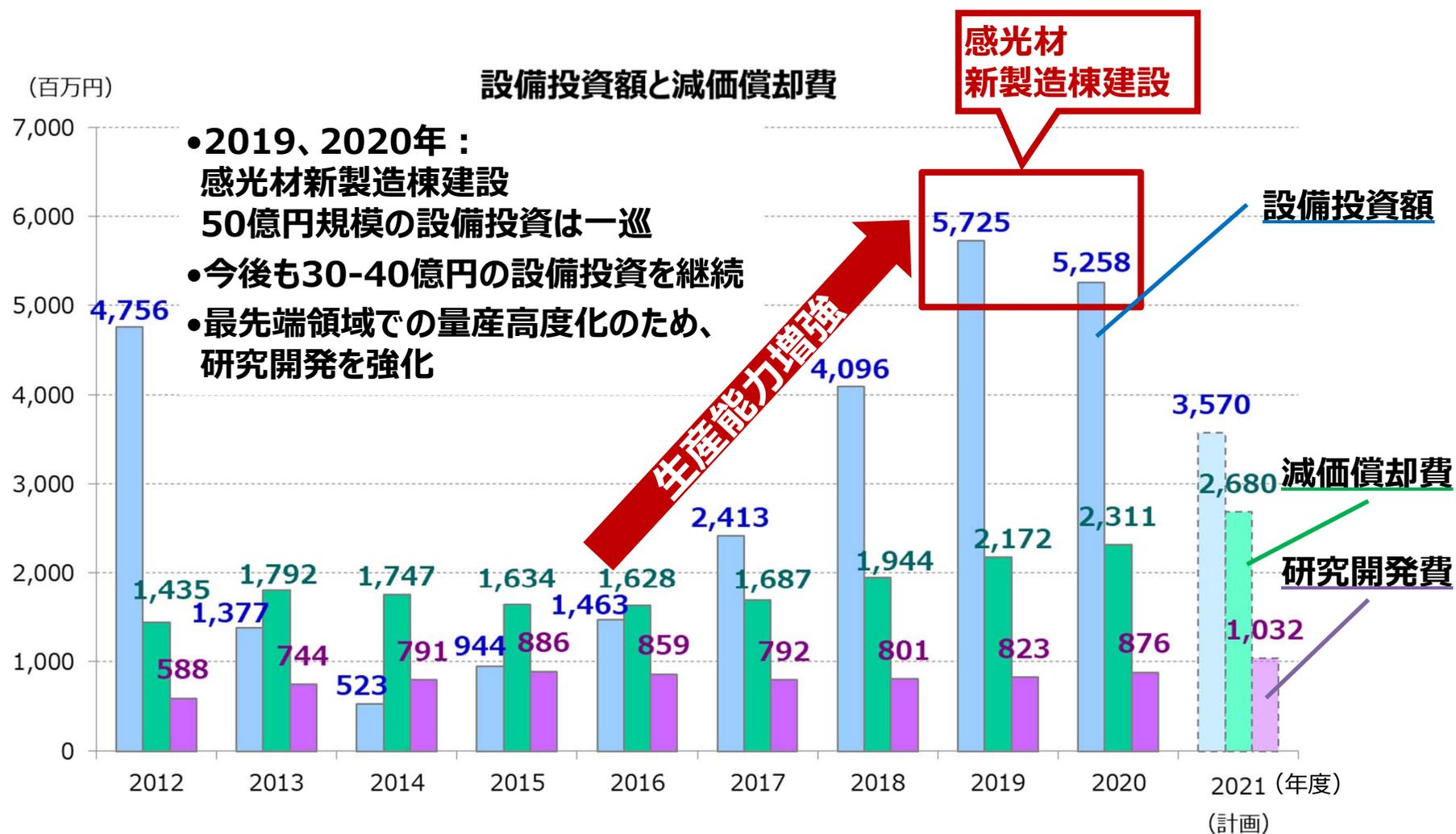
前回（2013年度）に実施した「グローバルニッチトップ企業100選」の後、デジタル経済の進展や世界の政治経済情勢の変動、少子高齢化のような社会構造変化など、日本企業を取り巻く事業環境は変化してきています。

こうした状況を踏まえ、新たな厳しい経済環境の中においてもニッチ分野で勝ち抜いている企業や、サプライチェーン上の重要性を増している部素材等の事業を有する企業などを、2020年版「グローバルニッチトップ企業100選」として新たに公募し、選定を行いました。



- **コロナ感染拡大防止を含め、安全を最優先し、全社をあげてより一層の安全操業・安定供給の実現に邁進してまいります。**
- **感光材・溶剤：** 需要拡大に対応する生産能力の確保  
高品質製品の安定供給
- **香料材料：** 積極的な拡販と安定供給
- **化学品物流：** 高度な品質・保管技術を活かしたCS向上
- **連続的成長を支える競争力強化** CSRLレポート参照（安全・人材育成）
  - 人材育成：**安全・現場力・技術力の向上**
  - 設備生産性向上：**品質向上と生産性向上の両立**
  - 資金生産性向上：**運転資金効率化、投資の早期回収**

- 継続的に生産能力増強投資を実施し、設備投資額が増加。



# 感光材の生産能力増強～第4感光材工場



千葉工場 第4感光材工場が2020年10月18日に竣工。

# 新型コロナウイルス感染症対策

- 2020年2月27日に新型コロナウイルス対策本部を設置し、対策を実施中。
- 第1波～4波の状況に合わせて状況把握に努め、適宜対策を継続。

## ① 就業における感染予防策

- ✓ 全事業所で感染防止対策に応じた時差出勤、車通勤、及びテレワークを実施。
- ✓ 特に本社（東京）、西日本営業所（大阪）は原則テレワーク。

## ② 出張・訪問・会議等について

- ✓ 社外・他事業所への出張を原則禁止。
- ✓ オンライン会議、TV 会議、電話会議などを活用し、感染リスクを低減。
- ✓ 社外の方々にもご訪問を極力お控え頂いています。

## ③ 勤務時間中の感染防止策

- ✓ 風邪の兆候がある社員は自宅待機。
- ✓ 換気、マスク着用、手洗い、アルコールによる手指消毒、うがい等を義務付け。
- ✓ サプライヤー、協力会社、工事業者の方々にも同様の協力を頂いています。

皆さまのご理解ご協力に心より御礼申し上げます。

引き続き社員の健康、安全確保を図りつつ、工場の操業、製品供給を継続して参ります。

# 今後に向けて

---

創業来、世の中のニーズに対し、技術を通して真摯に取り組み、高純度化技術・合成技術・製造技術を磨き、現在に至りました。

あらゆる機器がネットワークでつながり、データはリアルタイムに連携し、さらにAI活用が企図される昨今、電子材料は高度化/多品種化しつつ需要は急拡大し、お客様から多くのご要望を頂いております。

このような社会変革を実現すべく、安全を最優先しつつ、中期計画「TGC300」を超え、安定供給の実現に邁進してまいります。

ご支援いただいている、株主様やステークホルダーの皆様のご期待に応えるべく、社員一丸となり企業価値向上を目指してまいります。

何卒、引き続きのご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

独創的な視点で世界へ

Individual Development, to the global Chemical

# 東洋合成工業株式会社

(見通しに関する注意事項)

本資料の業績予想は、現時点において見積もられた見通しであり、これまでに入手可能な情報から得られた判断に基づいております。

従いまして、実際の業績は、様々な要因やリスクにより、この業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があり、いかなる確約や保証を行うものではありません。